

登園届 (保護者記入)

組 園児氏名: _____

年 月 日、医療機関【 _____ 】で下記の
 通り診断されましたが、年 月 日、医療機関【同上】にお
 いて、症状が回復し、集団生活に支障がない状態と判断された
 ので 登園いたします。

<病名>

- 溶連菌感染症
- マイコプラズマ肺炎
- 手足口病
- 伝染性紅斑(リンゴ病)
- ウィルス性胃腸炎【ノロウィルス・ロタウィルス・アデノウィルス】
- ヘルパンギーナ
- RSウィルス感染症
- 带状疱疹
- 突発性発しん
- その他【 _____ 】

<登園後の注意事項>

.....

みいづ保育園 園長殿

年 月 日

保護者名

印 または サイン

◎保護者の方へ

保育園は乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団での発症や流行をできるだけ防ぐことはもちろん、子どもたちが1日快適に生活できることが大切です。登園の際には、下記の「登園の目安」をご参考に、かかりつけの医師の診断に従い、登園届の提出をお願いいたします。保育園での集団生活に適応できる状態に回復してから登園するようご配慮ください。

病名	感染しやすい期間	登園の目安
溶連菌感染症	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後1日間	抗菌薬内服後24～48時間経過していること
マイコプラズマ肺炎	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後数日間	発熱や激しい咳が治まっていること
手足口病	手足や口腔内に水疱・潰瘍が発症した数日間	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響が無く、普段の食事がとれること
伝染性紅斑(リンゴ病)	発しん出現前の1週間	全身状態が良いこと
ウィルス性胃腸炎(ノロ・ロタ・アデノウィルス等)	症状のある間と、症状消失後1週間(量は減少していくが数週間ウィルスを排泄しているので注意が必要)	嘔吐、下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれること
ヘルパンギーナ	急性期の数日間(便の中に1ヶ月程度ウィルスを排出しているため注意が必要)	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響が無く、普段の食事がとれること
RSウィルス感染症	呼吸器症状のある間	呼吸気症状が消失し、全身状態が良いこと
带状疱疹	水疱を形成している間	全ての発しんがかさぶた化してから
突発性発疹		解熱し機嫌が良く全身状態が良いこと

保育所における感染症対策ガイドライン参考

